

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所えんじえるはあと		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 3日		令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10人	(回答者数)	10人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 3日		令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5人	(回答者数)	5人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 2月 3日		令和7年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育所等訪問事業利用児が当該放デイ事業所も利用しているため、特性や性格を理解したうえで学校での様子を見ることが出来る。	・複数人で訪問するため、様々なところ(本人の様子と困り感、環境要因、同級生の目線など)を見て、総合的に判断できるようにしている。	・学校との連携強化のため、パンフレットなどを活用し事業の周知を行う。
2	・保育所等訪問事業利用児が当該放デイ事業所も利用しているため、保護者や先生方と密な関係を築きやすく、困り感の共有がしやすい。また、放課後の子どもの様子もタイムリーに分かるため、適切な時期に訪問をすることができる	・保護者や学校と円滑なやり取りやできるよう、授業の様子やポイントを細かく記入したものを提示している。	・職員の専門性を高めるため、職員研修充実させる。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ツールに関する学びを深めていく。	先生方がカンファレンスできる時間と、放デイの稼働時間が重なってしまうため、捻出に苦労する。	カンファレンスの時間が先生方の負担にならないよう、調整を行う。
2		学校行事や先生方の多忙な時期と、保護者が訪問してほしい時期、利用児が困っている時期が重なってしまう。	カンファレンスの時間が先生方の負担にならないよう、調整を行う。
3			